

フォークリフト運転技能講習受講報告

フィールド科学系部門 生物生産技術班 増田果南

1. はじめに（目的等）

広島大学附属農場（西条ステーション）では多数の家畜を飼育している。これら家畜に給与している飼料はフレコンバックやパレットで梱包されており、運搬にはフォークリフトの使用が必須である。そこで、テクノ自動車学校で開催されているフォークリフト運転技能講習に参加し、運転に必要な資格を得た。

2. 期間・場所

期間：令和5年7月11日（火）～7月12日（水）

場所：テクノ自動車学校 広島県安芸郡熊野町

3. 参加者等

学科講習 11名

実技講習 2名

4. 研修内容

学科講習

- ・フォークリフトに関する基礎知識
- ・走行、荷役に関する装置の構造及び機能
- ・点検・整備
- ・安全装置及び安全の心得
- ・運転に必要な力学に関する基礎知識
- ・関係法令
- ・学科試験

実技講習

- ・積み取り及び取りおろし操作
- ・実技試験

5. まとめと感想

学科では、フォークリフトに関する基礎知識や操作方法、運転に必要な力学の知識を学んだ。これにより、基礎知識を身に着けると共に、安全のための操作を力学的に説明し、根拠をもって運転・操作を行えるようになった。実技講習では積み取り及び取りおろし操作を繰り返し行った。また、指差し呼称を行い、安全確認動作を身に着けた。フォークリフトは操作を誤ると重大な事故につながる可能性があるため、技能講習で学んだ知識をもとに安全に作業を行っていきたい。